

2016年1月25日
株式会社ツヴァイ

佐賀県少子化対策事業「ミライカレッジ佐賀」 佐賀行き飛行機内で「サプライズプロポーズ」大成功！ ～ようこそ佐賀へ！夏には佐賀での新生活が始まります～



機内アナウンスの後、彼が突然目の前に現れて

イオングループの結婚相手紹介サービス、株式会社ツヴァイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：縣厚伸）は、佐賀県少子化対策事業「ミライカレッジ佐賀」を運営しています。昨年、11月28日（土）～29日（日）に関東にお住まいで佐賀県に興味のある独身女性と佐賀県で農業に従事する独身男性が交流する婚活ツアーを佐賀県にて実施し、13組のカップルが誕生しました。そのうちの1組の男性が、1月16日（土）、サプライズプロポーズに成功しました。

「ミライカレッジ佐賀」で誕生したカップルには、当社からは「婚活マスターの個人指導」、そしてSpring Japan（春秋航空日本）からは「愛のフリーパス」（恋愛期間中の佐賀と成田間が乗り放題）をプレゼントし、その後の結婚、移住に向けてサポートしてまいりました。その中で、男性よりプロポーズの相談を受け、このたびの演出となりました。

彼とのデートのため、佐賀行きSpring Japan601便に搭乗していた女性のもとに、突然、男性が現れてサプライズでプロポーズ。男性が、二人の人生をシミュレーションした紙芝居を見せて「未来を一緒に作っていきましょう」と指輪をプレゼント。女性は驚きながらも快諾しました。一緒に乗り込んでいた男性の友人たちや搭乗客からの祝福で機内は幸せムード一杯になりました。

プロポーズ当日は、佐賀空港が、九州のゲートウェイ空港として、新愛称「九州佐賀国際空港」としてキックオフする記念すべき日でもあり、新しい門出に花を添えました。到着ロビーには、山口佐賀県知事がお祝いに駆けつけ、お二人を祝福しました。

「ミライカレッジ佐賀」では、成婚カップルは2組目。ツヴァイが全国で展開する「ミライカレッジ」(<http://miracollege.jp/>)は、婚活ツアーだけでなく、地域活性化、各カップルのライフデザインまでを視野に入れた人生のトータルサポートを応援しています。

■サプライズプロポーズ ドキュメント



彼とのデートに Spring Japan 成田発佐賀行 601 便に何も知らず乗り込み、機内でくつろぐ彼女。



機内アナウンスの後、彼が突然目の前に現れて、ふたりの未来を描いた絵本を披露。



彼からプレゼントされた指輪をはめて、幸せ一杯！ Spring Japan から花束をプレゼント。



佐賀県知事による歓迎&祝福セレモニー。機内でプロポーズを見守った彼の友人たちと記念撮影。

■サプライズプロポーズ 前日



彼は前日に東京入り。Spring Japan成田空港事務所で友人たちも交えて作戦会議。
その後、サプライズプロポーズリングを購入（銀座ダイヤモンドシライシ）。

■「ミライカレッジ佐賀」について

わが国が2010年を境に人口が継続減少する「人口減少社会」となる中※1で、佐賀県の人口についても、約83万人の人口が2035年には68万人になると予想※2されるなど、人口減少の流れが止まりません。



ミライカレッジ

人と出会う、街と出会う、未来と出会う。

全国的な少子化対策の流れにおいて、地域間の競争力を高めるためには、佐賀県が有する良質な資源を最大限に活用し、佐賀県の認知度向上を図るとともに、国内外から必要とされる魅力ある地域づくりを進める必要があります。

加えて、佐賀県は共働き世帯や三世帯同居の割合が、九州で1位、全国でも9位※3と高い地域特性をふまえ、仕事と子育ての両立支援という観点からの取り組みも必要といえます。

この度の機会を好機と捉え、佐賀県が将来にわたって力強く持続的な発展を遂げていくために必要な『少子化対策』の一助となることを切に願い、「ミライカレッジ佐賀」プロジェクトが企画・実行されました。

「ミライカレッジ佐賀」は、佐賀県の少子化対策として、地方での出会いや農業に関心がある首都圏在住の独身女性を対象に、佐賀県の魅力を伝えるイベントや佐賀県で農業に従事する独身男性との婚活ツアーを開催するものです。

佐賀県独自の少子化対策として成果を高めるため、若者にライフデザインを考える機会を提供し「佐賀県（まち）の未来、参加者（ひと）の未来、仕事（農家のしごと）の未来」をいただくことに特徴があります。佐賀県が持つポテンシャルを生かし、若者の定着率向上、結婚をきっかけとした移住による人口流入により「しあわせいっぱい」家族を増やすためのムーブメントを起こすことを目指しています。

佐賀県内での現地男性向けのプログラムと、東京都内での独身女性向けのプログラムを経て、両者が交流する佐賀県を舞台とした体験型ツアーを開催し、13組カップルが誕生しました。（佐賀農業男子19名に首都圏から女性22名が参加し現地交流）。

佐賀県では、少子化対策事業のほか、佐賀空港利用促進事業、地域ブランディング事業（サガプライズ＝佐賀県×サプライズ）なども展開中です。

※1 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計 人口（平成25年3月推計）」

※2 公益財団法人九州経済調査協会「九州経済調査月報 2015年6月号（平成27年6月）」

※3 国勢調査（2010年）